

2024年9月28日

2024年度第二回幹事会議事録

(敬称・役職略、姓後の数字は卒業回数)

日 時 2024年9月28日(土)13:00~16:30

場 所 喜山倶楽部

会 費 3,500円 46回 1,500円 47回 2,500円

出席者 幹事会

酒井 5 平賀 14 三澤 18 青柳 20 小松 23 小林 23 荒木 23 百瀬 27
衣袋 27 戸田 28 森本 28 脇川 28 横田 29 福井 31 伊藤 34 松澤 36
小島 36 丸山 38 篠田 38 濱田 43 後藤 45 二木 45

第57回総会懇親会実行委員会:

神保 46 青島 46 川久保 46 杉本 46 高田 46 中山 46 宮本 46

第58回総会懇親会実行委員会:

岡田 47 布山 47 内田 47 山田 47

オブザーバー参加:

飯田 31 藤森 31

幹事会 13:00~14:40

1. 第57回総会懇親会報告 報告者:神保(実行委員長) 資料に沿って報告

本件承認事項 ⇒ 承認された。

三味線では応援歌や県陵祭記念歌の演奏が好評。

オープニング映像はこだわり、同期専門家に作ってもらった。

応援団の人選に苦労した。

予算超過の不安があったが、幹事会メンバーにやりたいようにやれと言われ助けられた。

実績194名、来賓込みで200名を越えられた。

家族割対象は一組2名。

配布物は二木さん協力のもと学校からも協力が得られ用意できた。

法被着用は参加者からわかりやすかったと好評。

ワイン販売は実行委員の思い出にと実施し完売。収支に貢献出来て良かった。

木下はんこの販売物(校歌応援歌・県歌のゴム印)も収支に貢献された。

総会の進行では、発言者の待機場所が不徹底だった。

懇親会の進行は、総会と連続させたが問題なしだった。

一回暗転したことは、画面に集中させる効果があった。

アンケートは、QRコードをテーブルに設置したことで回収率アップに貢献した。

良かったものとして、覇権の剣、三味線演奏など。

感想として、また参加したい、が大半を占めた。

引継会を行った。

8/3 幹事会メンバーも交え、濱田さん店舗で。

9/13 二代のみで。

次期実行委員会は、積極的で頼もしい限り。

実行委員長感想として、実行委員をやってほんとうによかった。

会計報告 報告者:神保実行委員長 決算資料に沿って報告した。

承認事項 ⇒ 承認された。

関連事項として議題化：会場の見直し検討状況について。報告者:二木総会指導副委員長

会場・時間帯・料理など多数のシミュレーション毎にコスト算出。資料に沿って説明した。

「会場を変えた場合」「アルカディア市ヶ谷続行の場合」でコストダウンの可能性がある二案を説明

銀座の候補会場

予定していた下見前に、機関決定前なのに突如契約を迫られ断念した。

アルカディア市ヶ谷

値引きはないが、代替案を示され、検討。料理の見直し～食事はいつも残るので80%でよいのではないかと提案を受けた。フリードリンクもさほど飲んでいないので消費量精算とするなど、コストカットの余地はありそう。

会場使用時間の短縮を検討。思い切って午後だけにするのも一手。午前は意外と暇で会場を借りている必要性は小さいかもしれない。

料理を弁当にすると損益分岐点動員数は137人と一気に下がるが、あまりに貧弱。

45～51回卒の方々に費用・会場についてアンケートを実施した。大勢としてはこれ以上の値上げには否定的で、値上げ回避のための会場変更は容認するという声だった。こうした声も参考にしながら今後検討を進める。

2. 第58回総会懇親会準備報告 報告者:岡田次期実行委員長

アルカディアで、参加費不変でやりたいと考える。

現在実行委員10名参集している。担当は一部を除いて未定である。

テーマは未定だが、古き良きものと、次世代が融合するものをイメージして作りたい。イベントとして

8/3 引継会

8/10 愛のリレー懇親会@松本 があった。

課題

47回より若い代が集まっていないのが課題だ。SNSやいろんなネットワークを活用し

ていきたい。

月一の頻度で、実行委員会を開催予定である。二木さんらからも、資料をたくさん頂いている。

関連として議題化：

次世代委員会の活動報告 報告者:二木次世代委員長

若年層開拓の検討のうち、学校との連携による若手開拓を模索中。卒業直後～10年の方々に探求学習を支援してもらおうフレームワークの構想が出て、学校と検討を進めている。

また、この動きに対して、現時点で卒業間もない世代の73回生を中心に15名ほどが名乗りを上げている。

さらにこの動きは東京同窓会に閉じた話とせず、松本本部とも県警すべく、関係者と協議中である。

サテライトオフィス設置の進捗状況の件 報告者:二木次世代委員長

今すぐの運用開始は諸課題あり、保留としたい。

3. プライバシーポリシー策定について 報告者:二木総会支援副委員長

資料に沿って報告。

承認事項 ⇒ 承認された。

改正個人情報保護法において、組織や団体等が一人分でも個人情報を保有したら規制対象団体となる、との個人情報保護規定の改正があり、当同窓会においても制定することが必要となった。

補足説明者:百瀬

事前に、代表幹事会で話し合いを行った。内容柄、来年の総会を待たずに、ここで承認することが必要。

承認されれば、直ちに施行する。来年の総会では、2024年度事業のひとつとして報告する。

4. 会費未納者対策/会報あがた発送方法について 報告者:百瀬幹事長 報告事項

松本方式を説明した。

来年度から未納者には会報送付せず ⇒ 東京もどうするか検討したい。

発送費高騰により、送付対象者を20,000人から4,000人に減らすことにする。

会費1000円は、2019年から在学三年間で卒業後30年分を徴収することに変更済み。

東京

概ね、毎年、終身会費10名×20,000=200,000円、年会費100名×2,000円=200,000円集まるのが現状である。

毎年400,000円入るが、会報発行だけで750,000円、東京同窓会の運営経費が全部で

2,000,000 円以上掛かっており、これが続いていく状況である。

未納者から、懇親会の受付等で徴収するか。会報は会費納付を条件に希望者だけに送るか、
など、会費納付者を増やす対策の検討が急務となっている

会報あがたは濱田さんの尽力で、ホームページで1号から全号閲覧できるようになった。

以上、未納者対策・会報発送方針について、検討を始めた旨を報告する。今後も検討を続けていく。

5. 県陵レディース行事について 報告者:衣袋縣陵レディース委員長 報告事項

実施要項に沿って報告した。

現在 36 人申込/45 定員中。

案内状未着者が大幅に減少している ～ 名簿整理が奏功している。

返信は、切手方式に変更した。

6. 同総連関連行事の報告 報告者:伊藤渉外委員長 報告事項

中信同窓連:現地集合することにより、会費の節約につながった。その代わり、現地プレツァーを企画・実施した。今回は、12月1週目を開催予定としている。

7. 同好会からの報告 報告者:荒木アルペン会会長 報告事項

アルペン会について、参加者を増加させるために、参加者の学年別分析を行った。

8. その他報告・連絡事項

報告事項

県陵会館建設について、経過報告があった。報告者:小松副会長、補足者:三澤副会長
会館建設に関する資料に沿って報告した。

会館建設委員会は5年前、100周年メイン事業として企画。84百万円の寄付もあり、予算60百万円で開始した。

建設費の高騰により、建設とは別の案が出てきた。この2月にゼロから見直そうとの流れになった。

図面の変更箇所の説明があった。隣地民家を買取り、広くして今風のフリーアドレス風な内装に変更する。

会計委員会ネットバンキング稼働の件 報告者:小林会計委員長

諸経費支払いの手間時間削減策として、三井住友銀行のネット対応口座を確認して開設した。開始準備後8月15日より、(現)みずほ銀行から(新)三井住友銀行の口座に切り替えた。

丘の会解散に伴う剰余金処理の件 報告者:百瀬幹事長

残余金 50 万円は、すでに同窓会勘定に入金済みとなっている。とりあえず、特別会計で受け取り、使途は改めて協議することとなった。

懇親会 14：40～16：30

乾杯 酒井

しばし懇談

本日の趣旨に鑑み

46 回実行委員会を慰労するため、正面に誘導。

各委員から挨拶と実行委員を担ってみての感想が発表された。

47 回実行委員会を激励するため、正面に誘導。

各委員が自己紹介した。出身中学・部活等で大いに盛り上がる。

46 回一同・47 回一同にて集合写真撮影。

引き続き、全体写真を撮影した。初の試み。たいへん盛り上がった。

最後に、46 回応援団リーダーの下、覇権の剣を斉唱した。

校歌斉唱でお開きとなった。

以上